

令和 3 年 2 月 12 日

令和 2 年度第 8 回政策討論会第三分科会要点記録

テーマ「公契約のあり方について」

○令和 3 年 2 月 12 日(金) 10:00～10:17

●出席者: 稲田(座長)、宇野(副座長・記)、井舎、桑原、岩崎、鳥居、岸田、今口

●目的: 本市の公契約の問題点を抽出し、対応策を検討し、分科会としての結論をまとめる。

・座長より第三分科会提言案が提案された。

●提言案について議員からの意見

・原部・原課という表現が分かりにくい為、担当部・担当課に変更する。

・公契約条例を策定することは、一般的に工事原価の高騰につながるのか。
→つながるという認識。

・公平性・公明性の後に透明性が必要ではないか。
→文言を確認の上、修正する。

・提言内の会計年度任用職員は、採用試験があるので、公契約という観点に馴染まないで、
削除した上、提言に「雇用と最低賃金を守る観点」という文言を追加する。

・提言書の担当課(提出先)については、「総合政策部企画課・総務部総務管財課・総務部契約検査課」
とする。

※次回の開催は、令和 3 年 3 月 24 日(水)10 時から。

引き続き分科会として、提言の作成を行う。